

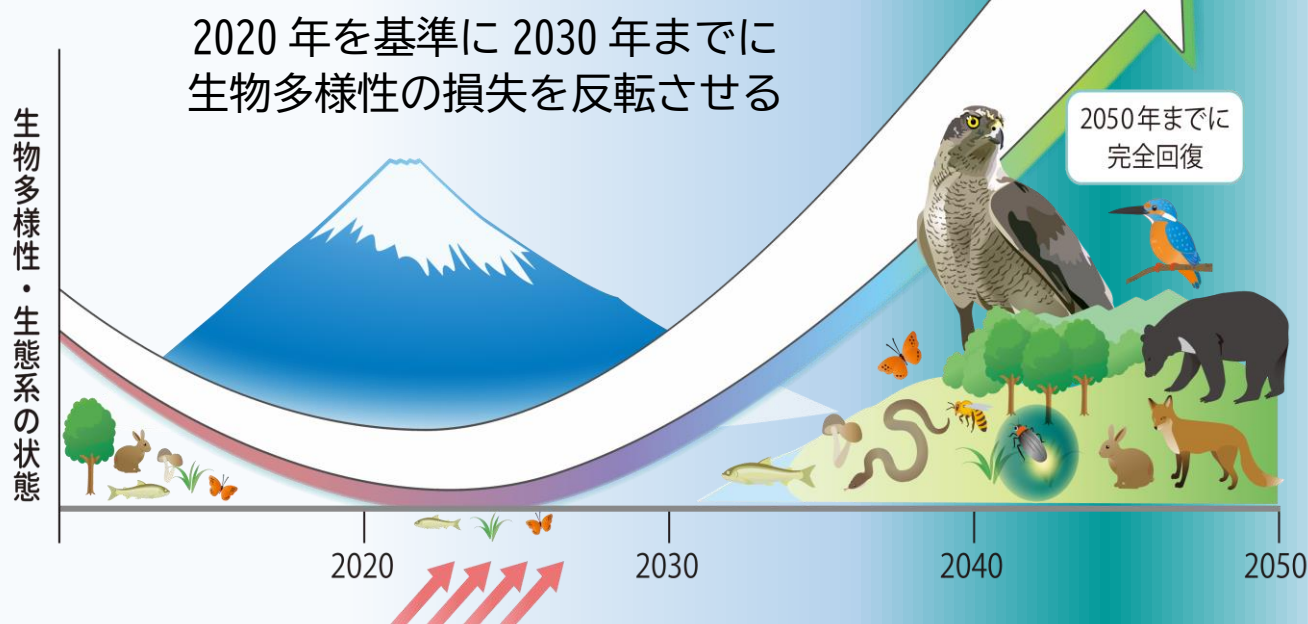
自然共生サイトの登録を支援します

昆明モントリオール生物多様性枠組が採択（2022年12月）され、2030年までに生物多様性の損失を食い止め、回復軌道に乗せる**ネイチャーポジティブ（自然再興）**の目標が掲げられました。この目標の実現に向け、**2030年までに陸と海の30%以上を保全する目標を30by30**と呼びます。

これらの目標を達成するため、環境省では、民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域を**自然共生サイト**として認定しています。



2030年ネイチャーポジティブを目指して



■支援している取り組み例

弊社は、生物多様性保全に関わる豊富な業務経験と技術を活かし、緑地における「生物多様性の価値に関する基準」を満たす根拠資料を作成し、自然共生サイトの登録支援を行っています。

既存資料調査・GIS解析

- サイト周辺の環境
- サイトのアピールポイント
- 生物多様性の課題
- 生態系サービス

現地調査・評価

- 保全上重要な場・種・機能
- 主な植生・動植物
(在来種、希少種、外来種)

モニタリング計画

- 調査の対象項目
- 調査手法、時期・頻度
- 実施体制
- モニタリング地点・位置

【本サービスの提供エリア】

静岡県、長野県、岐阜県、山梨県
愛知県、三重県、神奈川県、富山県

株式会社環境アセスメントセンター 企画部

☎ 054-255-3650 ✉ kikaku@eac-net.co.jp

🌐 <https://www.eac-net.co.jp> 環境アセスメントセンター 🔍

